

# 令和7年度 喜多方市立会北中学校

# 学校経営・運営ビジョン



## 教育目標

- |     |          |         |
|-----|----------|---------|
| 《知》 | 自ら学ぶ生徒   | (自己教育力) |
| 《徳》 | 共に生きる生徒  | (個性と共生) |
| 《体》 | 明るく健康な生徒 | (健康な心身) |

本校は、昭和32年創立の伝統ある学校です。「どの生徒も生き生きと活動する学校」を目指し、学校・保護者・地域が手を取り合って教育活動に取り組んでいます。  
小規模校の特性を生かし、本校ならではの特色ある教育活動を展開し、卒業後や1年後の喜多方二中との統合後に迎える新たな環境でもふるさとを愛し、自分に自信と誇りをもち、くじけない強い心で努力し、自分を高める生徒の育成を目指します。

## 重点目標 会北中最後の1年にふさわしく、くじけない強い心で努力し、自分を高める生徒

### 《知》「学びを楽しみ、意欲的に取り組む生徒」の育成

- 1 「分かる・できる・楽しい」を大切にします
  - ・授業における課題設定の工夫や発問の吟味を通して学習意欲の向上
  - ・知的好奇心や自己学習力を育成する教育の展開(互見授業、RS、ICTの活用)
- 2 個別最適な学びの実現に努めます
  - ・小人数の良さを生かし、個に寄り添った基礎的な資質・能力の育成(T.Tの導入)
  - ・学習の基盤を支える、読解力(RS)、活用能力や表現力を育成する学習活動の工夫
- 3 家庭学習の習慣化と質の向上に努めます
  - ・機会をとらえた学び意義の実感
  - ・授業と家庭学習を連動させ、家庭学習への意欲を向上
- 4 表現活動の充実に努めます
  - ・正しい知識と根拠に裏付けられた意見や考えを、自信を持って発表・表現できる生徒を育成するための発表と表現の場の位置付け

### 《徳》「郷土を愛し、思いやりのある生徒」の育成

- 1 心に響く生徒指導を実践します
  - ・人間的なふれあいのある温かい風土を基盤とし、中学生としてふさわしいあいさつ・返事・服装・言動をとることや、新たな環境でも自分の良さを生かして適応できる能力・態度を養成
- 2 地域に根ざした体験活動を実施します
  - ・ふるさと学習、ボランティア活動、職場体験等の体験的活動により郷土愛、思いやり、自尊心、自己肯定感などの豊かな人間性の育成
- 3 道徳教育充実と適切評価を実践します
  - ・「考え議論する道徳」の授業づくりと適切な評価、全校道徳やローテーション道徳の実施等、学校教育全体を通じた豊かな心などの道徳性の育成
- 4 規範意識と自己指導能力を高めます
  - ・生徒指導の機能を生かした指導と、いじめなどの問題行動の未然防止と早期発見、早期解決

どのような行動が適切か自分で考えて決め実行する能力

自己決定の場  
自己存在感  
共感的な人間関係

### 《体》「心身ともに健康で活力ある生徒」の育成

- 1 健康・安全教育の充実に努めます
  - ・心身の健康の大切さ・安全な生活を理解し、実践できる生徒の育成
  - ・SC や SSW、関係機関と連携した相談体制の強化による、心の健康の充実
- 2 個に応じた体力・運動能力の最大化を図ります
  - ・自己の体力の現状の把握
  - ・運動の楽しさ、体力向上の実感を通じた意欲の向上
- 3 食育の充実に努めます
  - ・教科と給食指導、農業科の学びを関連付けた、「食」に関する指導の充実
- 4 特別支援教育を大切にします
  - ・個の発達段階・特性に応じたインクルーシブ教育(個別支援、合理的配慮、通級等)の充実による生徒の育成

## めざす会北中の生徒像

- 《知》 学びを楽しみ、意欲的に取り組み続ける生徒
- ・高い夢や目標に意欲を持って、主体的に学習に取り組む生徒
  - ・家庭学習の習慣が身に付き、自らの考えを自信を持って表現できる生徒
- 《徳》 郷土を愛し思いやりのある生徒
- ・相手を認め、思いやりを持って行動し、いじめを絶対に許さない生徒
  - ・母校と郷土を愛し、集団の一員として役割を果たせる生徒
- 《体》 心身ともに健康で活力ある生徒
- ・心身の調和がとれ、基本的生活習慣が身に付いた生徒
  - ・健康と食について考え、活力と意欲にあふれ体力の向上に努める生徒

## 《喜多方市の学校教育》

### 施策目標(抜粋)

- 1 確かな学力の育成
  - ・各種学校訪問の実施
  - ・英語力の向上
  - ・学校図書館の機能強化
  - ・リーディングスキルの向上
  - ・各種研修会の開催
- 2 豊かな心の育成
  - ・道徳教育の充実
  - ・「喜多方市人づくりの指針」及び冊子「先人からの贈りもの」の活用
  - ・生徒指導の充実
- 3 健やかな体作り
  - ・肥満防止指導
  - ・食育教育の充実
- 4 一人一人のニーズに応じた教育
  - ・キャリア教育の展開
  - ・特別支援教育の充実
  - ・不登校児童生徒への支援
- 5 学びを支える環境の整備
  - ・働き方改革の取組
  - ・ICT活用能力と情報活用能力及び情報モラルの育成

## ＜地域と学校の絆＞ ～地域と共に歩む学校を支える基盤～

### ◎ 学校、地域との連携

- ・熱塩加納小学校、すざっここども園との連携(授業・家庭学習・生徒指導・保健安全等)を深化させ、会北中学校としての有終の美を目指します。
- ・熱塩加納地区学校運営協議会と連携しながら、保護者・地域と共に歩むコミュニティ・スクールを目指します。
- ・学校司書を活かし、読書活動の工夫・改善を図り、心の居場所となる図書室を目指します。
- ・関係機関と連携したボランティア活動や敬老会、地域行事へ積極的に参加します。
- ・「ふるさと学習」を通して、地域の方々との交流を深め、地域の歴史や文化・伝統を卒業・統合後も学び続ける心情を育て、実行できるようにします。
- ・閉校年度にあたり、これまでの本校の伝統、惜しみない協力をいただいた地域、保護者に感謝を伝える場を多く持ちます。

### ◎ 積極的な情報発信

- ・学校・生徒の活動の様子が見えるホームページ、学校だより(全戸回覧)や各種通信を発信します。
- ・学年懇談会等で情報の共有を図り、奉仕作業、学年行事等のPTA活動を充実させます。

### ◎ 不祥事根絶への取り組み

- ・日頃から職員間の信頼関係づくり、モラル向上、孤立化防止を徹底し、不祥事根絶を図ります。

